

ワークシート（第8章 EPISODE）

EPISODE 8-1

● グループ学習は本当に効果的？

中学校1年生のWくんは、数学の授業でX先生が頻繁にグループ学習を取り入れるので困っています。というのも、Wくんは、友だちに自分の意見を伝えるのが得意ではないからです。みんなと同じように話しあいに加わりたいのに、グループ学習で意見を求められても、うまく言えないと思うと、心臓がドキドキして、体が硬くなってしまいます。Wくんの隣の席のYさんは、グループ学習の時間が楽しみです。一斉授業では先生の話聞くことが中心ですが、グループの友だちと話しあうと、自分が考えなかったアイデアに気づいたり、友だちに自分の考えを説明するなかで理解が深まったりするからです。Wくんもグループ学習に参加すればいいのにと思っ

て声をかけますが、うまくいきません。

X先生は、「子ども同士の学びあいを授業に取り入れるとよい」ということを研修会で勉強してきてから、授業にグループ学習を多く取り入れるようにしています。しかしクラスやグループによって、話しあいがうまくいっているところと、いないところがあるように思います。なかでもWくんのことは気になっていて、このままグループ学習を続けていいのか、疑問も感じ始めています。

EPISODE 8-2

● 学びあいが成立している班・していない班

EPISODE 8-1 で登場したX先生は、グループの話しあいの様子をじっくり観察するようにしました。そうすると、1つひとつのグループで何が起きているのが少しずつみえるようになってきました。

*

1班では、リーダーのZさんを中心に、熱心に学習に取り組んでいます。全員が自分の考え方を発表し、それについての同意や質問などが自由に飛び交っており、お互いの発言に耳を傾けています。

2班では、特にリーダーはいないものの、全員が和気あいあいと話しあいに取り組んでいます。普段からいつも一緒にいる仲間なので、同じグループで活動できることがとても嬉しいのです。そのため学習以外のことについても話が弾んでいる様子です。

3班はEPISODE 8-1 で登場した班です。Yさんを中心に、楽しそうに話しあいが行われていますが、Wくんは話しあいに参加できていません。YさんがWくんに発言するように促しますが、Wくんは体を硬くして黙ったままです。

4班は真面目な生徒が多く、全員で熱心に学習に取り組んでいます。数学が得意なaさんが、ほとんど一人で説明を行っており、周りの友だちは、aさんが説明してくれる問題の式と答えを、黙ってノートに写しています。

5班では、全員が自分の考えを積極的に発表しあっています。一人ひとりの意見の発表は堂々としていて見事ですが、意見が異なるときには、相手の話を最後まで聞かず、自分の意見を曲げようとしないため、平行線の話しあいが続きます。

- 本章での学びを踏まえて、EPISODE 8-1, 8-2 を次の視点で検討してみましょう。
- ① 1～5 班のなかで、学びあいが成立している班と、成立していない班に分け、そう判断した根拠を述べましょう。
- ② X 先生は、学びあいが成立していない班に対して、どのような支援をすればよいでしょうか。具体的に述べ、そう考えた根拠を述べましょう。

(EPISODE8-2 記入欄)

- ① 1～5 班のなかで、学びあいが成立している班と、成立していない班に分け、そう判断した根拠を述べましょう。

- ② X 先生は、学びあいが成立していない班に対して、どのような支援をすればよいでしょうか。具体的に述べ、そう考えた根拠を述べましょう。

記入者名：

(日付： 年 月 日)